



<美和中校区小中一貫学校教育目標> 地域の未来を切り拓く児童生徒の育成

<めざす児童像>

- 夢や未来を語ることができる児童生徒
- 仲間と共に課題解決に取り組む児童生徒
- 学び続け、創り出すことに喜びを見出すことができる児童生徒

<チャレンジ目標>

美和東小学校 **チャレンジ目標**

## 美和東小、ABC

**A** あたいまえのことを  
tarimae



マロリン

**B** びっくりするくらい  
ikkuri

**C** ちゃんとやる  
hanto

### 最後まで 仲良く楽しく 全力で

校長 東原 孝

9月23日（金）、台風接近により延期になっていた運動会が5日遅れで開催されました。今年のスローガンは「最後まで 仲良く楽しく 全力で」。どんな状況でもあきらめず、最後まで全力でがんばろう、そして仲間とともに楽しみながら運動会をがんばろう、というものです。徒競走での全力疾走、応援合戦での全力発声、負けがわかっている最後の最後まで全力で駆け抜けたリレー、全校児童の心が一つになった美和東ソーラン。どれも素晴らしいパフォーマンスが展開され、見応えのある内容であったと思います。

特に私が印象に残ったのは、上学年の徒競走での出来事でした。スタートして40m走ったところで、二人の児童が接触し、転倒してしまっただけではありません。その後二人はすぐに起き上がりました。そして、「われ先に」と再び接戦が始まるのかと思いきや、お互いに「大丈夫？」と言わんばかりに気遣いをみせ、互いの無事を確認し、二人同時に走り出すという展開になったのです。私のイメージでは、転倒しても相手を気遣うことなく、「われ先に」という展開を予想していたのですが、彼女たちはレース中にもかかわらず美しい気遣いを見せてくれたのです。そのシーンを見て、同じような出来事があったのを思い出しました。昨年の東京オリンピック陸上競技男子800m走のレースでも全く同じ場面があったのです。ラスト120mで接触して転倒し、「心が折れた」。ただそれでも前を向き、共に転倒した相手を抱き起こして「行こう」「ゴールしよう」と声をかけた。この日のために努力してきたはずなのに、二人はこの事態を受け入れ、肩を並べてゴール。そのシーンは全世界に感動を呼んだのです。そんなことを思い出しながら私は、彼女たちのゴールシーンを見届けました。どんな展開になっても相手を気遣いながら最後まで全力でやり切る。今年のスローガンが達成された瞬間でした。この日の体験を今後の学校生活にぜひ生かしてほしいと願っています。

今年もコロナ禍での運動会となりましたが、皆様のおかげで子どもたちのすてきな思い出の1ページになりましたことを深く感謝いたします。

ありがとうございました。

## 運動会特集

## 「最後まで 仲良く楽しく 全力で」

台風接近のため延期となった運動会でしたが、子どもたちは、気持ちを切らすことなく日頃の練習の成果をしっかりと発揮し、一杯頑張りました。力を出し切った子どもたちの、輝いた笑顔がたくさん見られた素晴らしい運動会だったと思います。

保護者の皆様には、当日朝からの会場づくり、終了後の後片付けにたくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。てきぱきと作業される様子に、PTAの団結力を感じ、とても頼もしく思いました。本当にありがとうございました。



開会式

徒競走

恋するフォーチュンカード

応援合戦

全校リレー

美和東ソーラン2022

美和小唄

### 11月行事予定

1日(月)	集金日 ALT	16日(水)	クラブ活動
4日(金)	5年生社会見学	17日(木)	食育巡回訪問5年
8日(火)	じんけんフェスタ	21日(月)	ALT
9日(水)	玖北音楽会	22日(火)	ALT 縦割り班遊び
11日(金)	ALT フラワー大作戦	25日(金)	小中合同研修会(13:00下校)
12日(土)	学習発表会	30日(水)	ALT
14日(月)	振替休日		